

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型
信託期間	無期限（設定日：2009年8月14日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に香港の取引所に上場している株式等に投資し、ハンセン指数（円換算ベース）をベンチマークとして、当該指数の動きに連動した投資成果を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 香港ハンセン指数マザーファンド 香港の取引所に上場している株式
当ファンドの運用方法	■主として香港の取引所に上場している株式の中から、ハンセン指数に採用されている銘柄を中心に投資します。 ■ハンセン指数（円換算ベース）をベンチマークとして、当該指数の動きに連動した投資成果を目指して運用を行います。 ■株式の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。 ■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 香港ハンセン指数マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年8月14日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

香港ハンセン指数 ファンド

【運用報告書(全体版)】

(2022年8月16日から2023年8月14日まで)

第 **14** 期

決算日 2023年8月14日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、実質的に香港の取引所に上場している株式等に投資し、ハンセン指数（円換算ベース）をベンチマークとして、当該指数の動きに連動した投資成果を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

香港ハンセン指数ファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(ベンチマーク) ハンセン指数 (円換算ベース)		株式組入 比率	株式先物 比率 (買建-売建)	投資信託 証券組入 比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
10期(2019年8月14日)	13,619	310	△11.1	133.49	△13.0	89.0	8.9	1.9	849
11期(2020年8月14日)	13,885	260	3.9	135.58	1.6	82.9	15.6	1.3	1,087
12期(2021年8月16日)	14,811	220	8.3	144.60	6.6	87.0	11.6	1.1	1,177
13期(2022年8月15日)	13,712	230	△5.9	133.32	△7.8	84.1	14.9	1.0	1,351
14期(2023年8月14日)	14,097	360	5.4	137.86	3.4	91.6	10.5	0.8	1,551

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※ベンチマークは、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※ハンセン指数は、ハンセン・インデックス・カンパニー・リミテッドが公表する指数です。なお、ハンセン指数にかかる免責条項は目録見書をご覧ください。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(ベンチマーク) ハンセン指数(円換算ベース)		株式組入 比率	株式先物 比率 (買建-売建)	投資信託 証券組入 比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
(期首) 2022年8月15日	円	%		%	%	%	%
	13,712	—	133.32	—	84.1	14.9	1.0
8月末	14,130	3.0	137.19	2.9	84.4	14.9	1.0
9月末	12,760	△6.9	123.33	△7.5	87.0	12.2	1.0
10月末	11,305	△17.6	109.33	△18.0	79.3	20.0	0.9
11月末	13,043	△4.9	126.04	△5.5	77.3	22.0	0.8
12月末	13,512	△1.5	130.84	△1.9	74.7	24.8	0.7
2023年1月末	14,751	7.6	143.09	7.3	79.2	20.5	0.8
2月末	13,890	1.3	134.97	1.2	81.0	18.3	0.9
3月末	13,869	1.1	134.52	0.9	72.8	26.6	0.8
4月末	13,584	△0.9	131.96	△1.0	87.9	11.2	1.0
5月末	13,350	△2.6	129.18	△3.1	84.5	14.7	0.9
6月末	14,178	3.4	136.40	2.3	90.1	9.4	0.9
7月末	14,700	7.2	140.22	5.2	88.5	11.0	0.8
(期末) 2023年8月14日	14,457	5.4	137.86	3.4	91.6	10.5	0.8

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2022年8月16日から2023年8月14日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	13,712円
期末	14,097円 (既払分配金360円(税引前))
騰落率	+5.4% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドのベンチマークは、ハンセン指数(円換算ベース)です。

※ハンセン指数は、ハンセン・インデックス・カンパニー・リミテッドが公表する指数です。なお、ハンセン指数にかかる免責条項は目論見書をご覧ください。

基準価額の主な変動要因(2022年8月16日から2023年8月14日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、実質的に香港の取引所に上場している株式等に投資し、ハンセン指数(円換算ベース)をベンチマークとして、当該指数の動きに連動した投資成果を目指して運用を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因

- 通期で香港ドル高・円安となったこと

下落要因

- 期初から10月下旬にかけて、一部の不動産開発業者の信用不安が高まったことや、ペロシ米下院議長の台湾訪問を契機とした地政学リスクの高まりなどが悪材料視され、香港株式市場が軟調となったこと
- 2023年2月以降、気球問題を受けて米中関係が悪化したことや、欧米の金融不安、全人代(全国人民代表大会、国会に相当)で2023年の実質GDP(国内総生産)成長率目標が5%前後と保守的に設定されたことなどが失望され、香港株式市場が反落したこと
- 4月中旬以降、米中関係の悪化懸念が高まったことや低調な中国経済指標の発表が続いたこと、新型コロナウイルスの感染再拡大懸念、人民元安の加速などが嫌気され、香港株式市場が軟調となったこと

投資環境について(2022年8月16日から2023年8月14日まで)

期間における香港株式市場(中国関連株)は概ね横ばいとなりました。また、為替市場では、香港ドル高・円安となりました。

株式市場

香港株式市場は概ね横ばいとなりました。期初以降、一部の不動産開発業者の信用不安を背景に、中国本土で住宅ローン返済拒否問題に注目が集まったことや、地政学リスクの高まりなどが悪材料視されました。また、ゼロコロナ政策が継続するとの見方が強まったこともマイナス要因となり、10月末にかけて軟調となりました。一方、11月にゼロコロナ政策が修正されるとの見方が強まったことや低迷する不動産市場への支援策が強化されたことなども好材料となり、11月から12月にかけて市場は持ち直しました。

1月下旬にかけてはゼロコロナ政策の撤廃や、中国人民銀行(中央銀行)が不動産市場の安定化に向けて金融支援を強化する方針を示したことなどから景気回復期待が高まり、上昇しました。一方、2月以降は、気球問題を受けて米中関係が悪化したことや、欧米の金融不安、全人代で2023年の実質GDP成長率目標が5%前後と保守的に設定されたことなどが失望され、市場は反落しました。3月中旬から4月中旬にかけては、欧米金融当局の迅速な対応により金融不安が後退したことや、大手インターネット企業の好決算などが

好感されましたが、米企業の対中投資規制を公表予定と報じられたことから米中関係悪化懸念が高まり、期を通じて市場は下落しました。

為替市場

米ドル・円は、日本銀行が金利上昇を抑制するスタンスを維持する一方で、インフレ懸念の高まりを背景に米国の政策金利の見通しが大幅に引き上げられたことなどから、10月にかけて円売り・米ドル買いが進みました。しかし、11月に発表された10月の米CPI(消費者物価指数)が市場予想を下回ると、米国の利上げペースが鈍化するとの見方から円が急騰しました。また、12月に日本銀行が大規模金融緩和を修正し、長期金利(10年国債利回り)の変動許容幅を従来の0.25%から0.5%に変更すると、日米の金利差がさらに縮小するとの観測が強まり、米ドル安・円高が進みました。

一方、市場予想を上回る米経済指標の発表が続いたことや、米国の利上げ長期化観測などから、1月中旬から3月上旬にかけて米ドル高・円安が進行しました。また4月以降は、日銀が金融緩和の維持を決定したことに加え

香港ハンセン指数ファンド

て、堅調な米経済指標などから再び米国の利上げ継続観測が高まり、米ドル高・円安が進みました。

この期間、香港ドル・円も、概ね米ドル・円に沿った動きとなり、期間を通じては香港ドル高・円安となりました。

ポートフォリオについて(2022年8月16日から2023年8月14日まで)

当ファンド

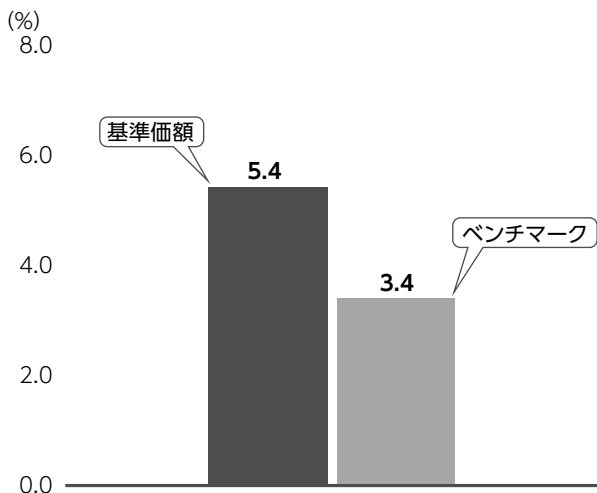
期を通じて主要投資対象である「香港ハンセン指数マザーファンド」を高位に組み入れました。

香港ハンセン指数マザーファンド

ハンセン指数(円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目指し、概ね100%の組入れを維持し、期末では100.0%(先物、投資信託証券含む)に近い高位の組入れを行いました。

ベンチマークとの差異について(2022年8月16日から2023年8月14日まで)

基準価額とベンチマークの騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは、ハンセン指数(円換算ベース)をベンチマークとしています。

記載のグラフは、基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

ベンチマークとの差異の状況および要因

基準価額の騰落率は+5.4%(分配金再投資ベース)となり、ベンチマークの騰落率+3.4%を2.0%上方乖離しました。

上方乖離要因

- 組入銘柄には配当金が計上されたのに対し、ベンチマークには配当金の影響が考慮されていないこと

分配金について(2022年8月16日から2023年8月14日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第14期
当期分配金	360
(対基準価額比率)	(2.49%)
当期の収益	360
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	4,097

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、「香港ハンセン指数マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。

香港ハンセン指数マザーファンド

引き続き、ハンセン指数(円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。個別銘柄においてもベンチマーク時価ウェイトに沿った投資を行い、トラッキングエラー(ポートフォリオとベンチマークのリターンの乖離)を抑制します。また、実質株式組入比率(先物取引含む)は概ね100%を維持することを基本とします。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

香港ハンセン指数ファンド

1万口当たりの費用明細 (2022年8月16日から2023年8月14日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	117円	0.856%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は13,696円です。
（投信会社）	(60)	(0.439)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(48)	(0.351)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(9)	(0.066)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	16	0.117	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（株式）	(10)	(0.075)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(6)	(0.042)	
（投資信託証券）	(0)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	7	0.052	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（株式）	(7)	(0.052)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(0)	(0.001)	
(d) その他費用	27	0.197	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(26)	(0.189)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.008)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	167	1.222	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

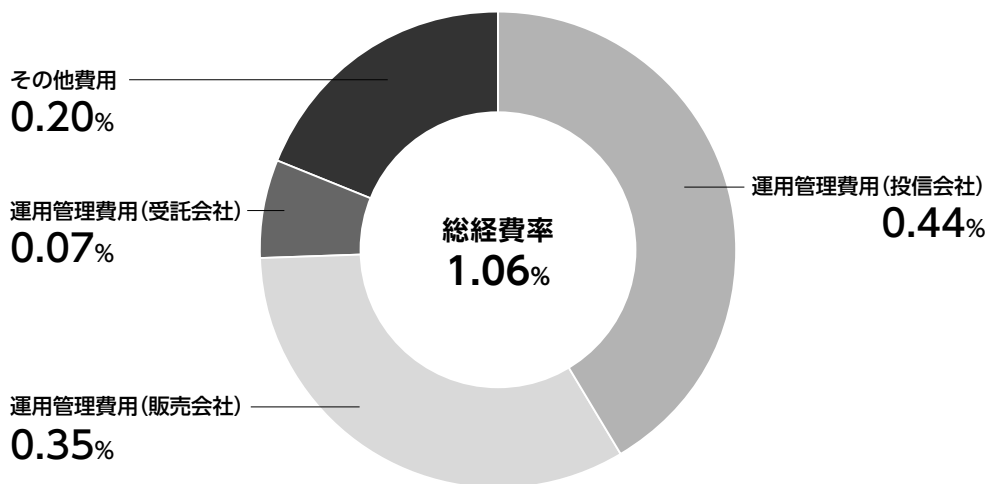
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.06%です。

香港ハンセン指数ファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2022年8月16日から2023年8月14日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
香港ハンセン指数マザーファンド	千口 529,400	千円 1,015,212	千口 465,585	千円 928,854

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2022年8月16日から2023年8月14日まで)

項 目	当 期
	香港ハンセン指数マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	563,399千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,228,369千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.45

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2022年8月16日から2023年8月14日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年8月16日から2023年8月14日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

香港ハンセン指数ファンド

■ 組入れ資産の明細 (2023年8月14日現在)

親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
香港ハンセン指数マザーファンド	千口 703,178	千口 766,993	千円 1,598,185

※香港ハンセン指数マザーファンドの期末の受益権総口数は766,993,888口です。

■ 投資信託財産の構成

(2023年8月14日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
香港ハンセン指数マザーファンド	千円 1,598,185	% 99.8
コール・ローン等、その他	2,982	0.2
投資信託財産総額	1,601,167	100.0

※香港ハンセン指数マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(1,536,491千円)の投資信託財産総額(1,601,865千円)に対する比率は95.9%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=145.11円、1香港・ドル=18.56円です。

香港ハンセン指数ファンド

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年8月14日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,601,167,320円
コール・ローン等	2,982,156
香港ハンセン指数マザーファンド(評価額)	1,598,185,164
(B) 負 債	49,181,618
未払収益分配金	39,632,766
未払解約金	2,980,099
未払信託報酬	6,510,354
その他未払費用	58,399
(C) 純資産総額(A-B)	1,551,985,702
元 本	1,100,910,184
次期繰越損益金	451,075,518
(D) 受益権総口数	1,100,910,184口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,097円

※当期における期首元本額985,748,630円、期中追加設定元本額1,349,551,433円、期中一部解約元本額1,234,389,879円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	当 期
	360円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

■ 損益の状況

(自2022年8月16日 至2023年8月14日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 2,159円
受 取 利 息	1,342
支 払 利 息	△ 3,501
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	101,116,831
売 買 損 益	163,148,833
売 買 損 益	△ 62,032,002
(C) 信 託 報 酬 等	△ 13,082,376
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	88,032,296
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 19,257,394
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	421,933,382
(配 当 等 相 当 額)	(394,361,144)
(売 買 損 益 相 当 額)	(27,572,238)
(G) 合 計 (D+E+F)	490,708,284
(H) 収 益 分 配 金	△ 39,632,766
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	451,075,518
追 加 信 託 差 損 益 金	421,933,382
(配 当 等 相 当 額)	(399,652,800)
(売 買 損 益 相 当 額)	(22,280,582)
分 配 準 備 積 立 金	29,142,136

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 ※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	41,828,711円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	26,389,829
(c) 収益調整金	421,933,382
(d) 分配準備積立金	556,362
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	490,708,284
1万口当たり当期分配対象額	4,457.30
(f) 分配金	39,632,766
1万口当たり分配金	360

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

香港ハンセン指数マザーファンド

第14期（2022年8月16日から2023年8月14日まで）

信託期間	無期限（設定日：2009年8月14日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none">・主として香港の取引所に上場している株式の中から、ハンセン指数に採用されている銘柄を中心に投資し、ハンセン指数（円換算ベース）をベンチマークとして、当該指数の動きに連動した投資成果を目指して運用を行います。なお、運用の効率化のため、先物取引およびオプション取引、上場投資信託等を利用することがあります。・外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

香港ハンセン指数マザーファンド

■ 最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(ベ ン チ マ ー ク) ハンセン指数 (円換算ベース)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率 (買建-売建)	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	円	%	期 中 騰 落 率	%				
10期 (2019年 8月14日)	18,138	△10.3	133.49	△13.0	86.7	8.6	1.9	百万円 872
11期 (2020年 8月14日)	18,977	4.6	135.58	1.6	81.1	15.3	1.3	1,111
12期 (2021年 8月16日)	20,689	9.0	144.60	6.6	85.4	11.4	1.1	1,200
13期 (2022年 8月15日)	19,628	△ 5.1	133.32	△ 7.8	82.4	14.6	1.0	1,380
14期 (2023年 8月14日)	20,837	6.2	137.86	3.4	89.0	10.2	0.8	1,598

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※ベンチマークは、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※ハンセン指数は、ハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドが公表する指数です。なお、ハンセン指数にかかる免責条項は目論見書をご覧ください。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(ベ ン チ マ ー ク) ハンセン指数 (円換算ベース)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率 (買建-売建)	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	円	%	騰 落 率	%			
(期 首) 2022年 8月15日	19,628	—	133.32	—	82.4	14.6	1.0
8月末	20,234	3.1	137.19	2.9	84.4	14.9	1.0
9月末	18,286	△ 6.8	123.33	△ 7.5	86.9	12.2	1.0
10月末	16,217	△17.4	109.33	△18.0	79.1	20.0	0.9
11月末	18,714	△ 4.7	126.04	△ 5.5	77.2	21.9	0.8
12月末	19,395	△ 1.2	130.84	△ 1.9	74.4	24.7	0.7
2023年 1月末	21,179	7.9	143.09	7.3	78.9	20.4	0.8
2月末	19,956	1.7	134.97	1.2	81.0	18.3	0.9
3月末	19,938	1.6	134.52	0.9	72.8	26.6	0.8
4月末	19,541	△ 0.4	131.96	△ 1.0	87.8	11.2	1.0
5月末	19,220	△ 2.1	129.18	△ 3.1	84.3	14.7	0.9
6月末	20,419	4.0	136.40	2.3	89.8	9.3	0.9
7月末	21,180	7.9	140.22	5.2	88.1	11.0	0.8
(期 末) 2023年 8月14日	20,837	6.2	137.86	3.4	89.0	10.2	0.8

※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2022年8月16日から2023年8月14日まで)

基準価額等の推移



期首	19,628円
期末	20,837円
騰落率	+6.2%

※ベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドのベンチマークは、ハンセン指数（円換算ベース）です。

※ハンセン指数は、ハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドが公表する指数です。なお、ハンセン指数にかかる免責条項は目論見書をご覧ください。

▶ 基準価額の主な変動要因 (2022年8月16日から2023年8月14日まで)

当ファンドは、ハンセン指数（円換算ベース）をベンチマークとして、当該指数の動きに連動した投資成果を目指して運用を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通期で香港ドル高・円安となったこと
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ 期初から10月下旬にかけて、一部の不動産開発業者の信用不安が高まったことや、ペロシ米下院議長の台湾訪問を契機とした地政学リスクの高まりなどが悪材料視され、香港株式市場が軟調となったこと ・ 2023年2月以降、気球問題を受けて米中関係が悪化したことや、欧米の金融不安、全人代（全国人民代表大会、国会に相当）で2023年の実質GDP（国内総生産）成長率目標が5%前後と保守的に設定されたことなどが失望され、香港株式市場が反落したこと ・ 4月中旬以降、米中関係の悪化懸念が高まったことや低調な中国経済指標の発表が続いたこと、新型コロナウイルスの感染再拡大懸念、人民元安の加速などが嫌気され、香港株式市場が軟調となったこと

▶ 投資環境について(2022年8月16日から2023年8月14日まで)

期間における香港株式市場（中国関連株）は概ね横ばいとなりました。また、為替市場では、香港ドル高・円安となりました。

株式市場

香港株式市場は概ね横ばいとなりました。期初以降、一部の不動産開発業者の信用不安を背景に、中国本土で住宅ローン返済拒否問題に注目が集まったことや、地政学リスクの高まりなどが悪材料視されました。また、ゼロコロナ政策が継続するとの見方が強まったこともマイナス要因となり、10月末にかけて軟調となりました。一方、11月にゼロコロナ政策が修正されるとの見方が強まったことや低迷する不動産市場への支援策が強化されたことなども好材料となり、11月から12月にかけて市場は持ち直しました。

1月下旬にかけてはゼロコロナ政策の撤廃や、中国人民銀行（中央銀行）が不動産市場の安定化に向けて金融支援を強化する方針を示したことなどから景気回復期待が高まり、上昇しました。一方、2月以降は、気球問題を受けて米中関係が悪化したことや、欧米の金融不安、全人代で2023年の実質GDP成長率目標が5%前後と保守的に設定されたことなどが失望され、市場は反落しました。3月中旬から4月中旬にかけては、欧米金融当局の迅速な対応により金融不安が後退したことや、大手インターネット企業の好決算などが好感されましたが、米企業の対中投資規制を公表予定と報じられたことから米中関係悪化懸念が高まり、期を通じて市場は下落しました。

為替市場

米ドル・円は、日本銀行が金利上昇を抑制するスタンスを維持する一方で、インフレ懸念の高まりを背景に米国の政策金利の見通しが大幅に引き上げられたことなどから、10月にかけて円売り・米ドル買いが進みました。しかし、11月に発表された10月の米CPI（消費者物価指数）が市場予想を下回ると、米国の利上げペースが鈍化するとの見方から円が急騰しました。また、12月に日本銀行が大規模金融緩和を修正し、長期金利（10年国債利回り）の変動許容幅を従来の0.25%から0.5%に変更すると、日米の金利差がさらに縮小するとの見方が強まり、米ドル安・円高が進みました。

一方、市場予想を上回る米経済指標の発表が続いたことや、米国の利上げ長期化観測などから、1月中旬から3月上旬にかけて米ドル高・円安が進行しました。また4月以降は、日銀が金融緩和の維持を決定したことに加えて、堅調な米経済指標などから再び米国の利上げ継続観測が高まり、米ドル高・円安が進みました。

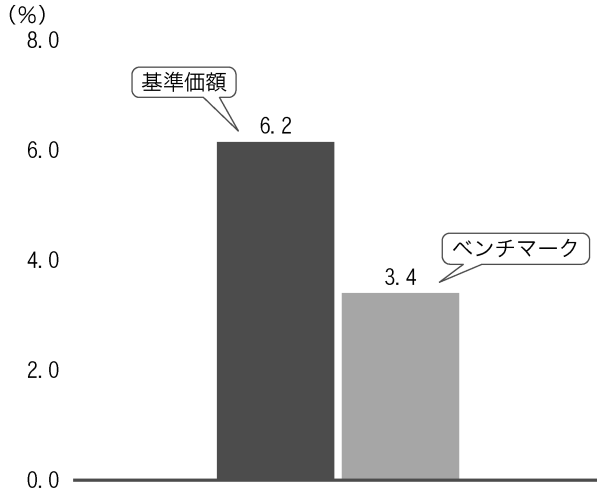
この期間、香港ドル・円も、概ね米ドル・円に沿った動きとなり、期間を通じては香港ドル高・円安となりました。

▶ ポートフォリオについて(2022年8月16日から2023年8月14日まで)

ハンセン指数（円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指し、概ね100%の組入れを維持し、期末では100.0%（先物、投資信託証券含む）に近い高位の組入れを行いました。

▶ ベンチマークとの差異について (2022年8月16日から2023年8月14日まで)

基準価額とベンチマークの騰落率対比



当ファンドは、ハンセン指数（円換算ベース）をベンチマークとしています。

記載のグラフは、基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

【ベンチマークとの差異の状況および要因】

基準価額の騰落率は+6.2%となり、ベンチマークの騰落率+3.4%を2.8%上方乖離しました。

上方乖離要因

- ・組入銘柄には配当金が計上されたのに対し、ベンチマークには配当金の影響が考慮されていないこと

2 今後の運用方針

引き続き、ハンセン指数（円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。個別銘柄においてもベンチマーク時価ウェイトに沿った投資を行い、トラッキングエラー（ポートフォリオとベンチマークのリターン乖離）を抑制します。また、実質株式組入比率（先物取引含む）は概ね100%を維持することを基本とします。

香港ハンセン指数マザーファンド

■ 1万口当たりの費用明細(2022年8月16日から2023年8月14日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式) (先物・オプション) (投資信託証券)	23円 (15) (8) (0)	0.117% (0.074) (0.042) (0.001)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	10 (10) (0)	0.052 (0.052) (0.001)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	37 (37) (0)	0.189 (0.188) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	70	0.358	

期中の平均基準価額は19,678円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2022年8月16日から2023年8月14日まで)

(1) 株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	香港	百株 10,169.5 (29)	千香港・ドル 22,838 (△19)	百株 4,239	千香港・ドル 9,324

※金額は受渡し代金。

※()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

		買付		売付	
		口数	買付額	口数	売付額
外国	香港	LINK REIT	口 千香港・ドル 5,800 306	口 1,500	口 千香港・ドル 75
		LINK REIT-RIGHTS	— (2,880)	— (—)	2,880 (—)

※金額は受渡し代金。

※()内は分割・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

(3)先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	株式先物取引	百万円 4,267	百万円 4,358	百万円 -	百万円 -

※金額は受渡し代金。

※外国の取引金額は、各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2022年8月16日から2023年8月14日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	563,399千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,228,369千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.45

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2022年8月16日から2023年8月14日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年8月16日から2023年8月14日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

香港ハンセン指数マザーファンド

■ 組入れ資産の明細 (2023年 8月14日現在)

(1) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円	
SINO BIOPHARMACEUTICAL	660	730	229	4,254	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
POWER ASSETS HOLDINGS LTD	80	90	366	6,806	公益事業
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L	128	138	752	13,971	消費者サービス
MTR CORP	105	120	420	7,795	運輸
SUN HUNG KAI PROPERTIES	82.5	92.5	858	15,931	不動産管理・開発
CLP HOLDINGS LTD	120	130	811	15,067	公益事業
GEELY AUTOMOBILE HOLDINGS LT	350	390	388	7,216	自動車・自動車部品
HENDERSON LAND DEVELOPMENT	89.6	89.6	207	3,858	不動産管理・開発
HONG KONG & CHINA GAS	655.65	725.65	466	8,659	公益事業
HANG SENG BANK LTD	45	50	533	9,892	銀行
NEW WORLD DEVELOPMENT	80	90	158	2,949	不動産管理・開発
CHINA RESOURCES BEER HOLDING	100	100	471	8,751	食品・飲料・タバコ
CK HUTCHISON HOLDINGS LTD	156.05	176.05	757	14,066	資本財
ALIBABA HEALTH INFORMATION T	300	360	191	3,547	生活必需品流通・小売り
ORIENT OVERSEAS INTL LTD	10	10	130	2,429	運輸
TINGYI (CAYMAN ISLN) HLDG CO	—	120	135	2,507	食品・飲料・タバコ
CK ASSET HOLDINGS LTD	116.05	131.05	567	10,531	不動産管理・開発
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-H	1,420	1,620	720	13,379	エネルギー
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	70	78	2,418	44,878	金融サービス
WH GROUP LTD	405	540	217	4,039	食品・飲料・タバコ
HANG LUNG PROPERTIES LTD	120	120	129	2,396	不動産管理・開発
TENCENT HOLDINGS LTD	158	190	6,380	118,416	メディア・娯楽
COUNTRY GARDEN SERVICES HOLD	120	140	104	1,938	不動産管理・開発
XIAOMI CORP-CLASS B	1,018	1,136	1,347	25,005	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CHINA UNICOM HONG KONG LTD	320	400	228	4,231	電気通信サービス
CHINA RESOURCES POWER HOLDIN	—	120	198	3,674	公益事業
PETROCHINA CO LTD-H	1,220	1,380	810	15,034	エネルギー
XINYI GLASS HOLDINGS LTD	110	130	148	2,765	資本財
MEITUAN-CLASS B	270	365	5,007	92,944	消費者サービス
ZHONGSHENG GROUP HOLDINGS	35	45	103	1,929	一般消費財・サービス流通・小売り
CNOOC LTD	1,040	1,010	1,321	24,519	エネルギー
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	498	757	7,214	133,895	一般消費財・サービス流通・小売り
BUDWEISER BREWING CO APAC LT	113	129	231	4,295	食品・飲料・タバコ
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC	210	245	1,062	19,712	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	6,300	7,030	3,001	55,713	銀行
CHINA MOBILE LTD	360	400	2,648	49,146	電気通信サービス
WHARF REAL ESTATE INVESTMENT	93	113	417	7,749	不動産管理・開発
JD.COM INC-CLASS A	84.09	113.09	1,652	30,665	一般消費財・サービス流通・小売り
XINYI SOLAR HOLDINGS LTD	280	320	240	4,454	半導体・半導体製造装置
NETEASE INC	35	45	736	13,663	メディア・娯楽
SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	260	270	488	9,070	半導体・半導体製造装置
JD HEALTH INTERNATIONAL INC	—	72.5	369	6,855	生活必需品流通・小売り
HAIER SMART HOME CO LTD-H	—	158	373	6,935	耐久消費財・アパレル
HAIDLIAO INTERNATIONAL HOLDI	80	130	308	5,718	消費者サービス

香港ハンセン指数マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS L	35	40	162	3,006	公益事業
HENGAN INTL GROUP CO LTD	40	45	136	2,526	家庭用品・パーソナル用品
NONGFU SPRING CO LTD-H	118	130	568	10,543	食品・飲料・タバコ
BAIDU INC-CLASS A	—	46	633	11,764	メディア・娯楽
CHINA SHENHUA ENERGY CO-H	—	220	495	9,187	エネルギー
CSPC PHARMACEUTICAL GROUP LT	513.6	573.6	330	6,142	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CHINA RESOURCES LAND LTD	177.77	217.77	736	13,661	不動産管理・開発
BYD CO LTD-H	50	65	1,653	30,690	自動車・自動車部品
HSBC HOLDINGS PLC	1,120	1,024	6,410	118,974	銀行
AIA GROUP LTD	704	758	5,525	102,559	保険
CITIC LTD	410	470	383	7,126	資本財
IND & COMM BK OF CHINA-H	4,300	4,790	1,710	31,738	銀行
TRIP.COM GROUP LTD	—	9	288	5,345	消費者サービス
CHINA OVERSEAS LAND & INVEST	225	250	435	8,073	不動産管理・開発
SANDS CHINA LTD	172	184	526	9,767	消費者サービス
CHOW TAI FOOK JEWELLERY GROU	—	130	163	3,030	一般消費財・サービス流通・小売り
COUNTRY GARDEN HOLDINGS CO	500	810	79	1,473	不動産管理・開発
ANTA SPORTS PRODUCTS LTD	63	89	761	14,131	耐久消費財・アパレル
TECHTRONIC INDUSTRIES CO LTD	90	100	821	15,237	資本財
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP	48	54	421	7,817	耐久消費財・アパレル
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	370	410	2,109	39,151	保険
CHINA MENGNIU DAIRY CO	180	210	561	10,426	食品・飲料・タバコ
LI NING CO LTD	135	155	677	12,571	耐久消費財・アパレル
SUNNY OPTICAL TECH	42	46	317	5,886	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	215	240	544	10,111	銀行
CHINA LIFE INSURANCE CO-H	430	480	607	11,278	保険
ENN ENERGY HOLDINGS LTD	46	51	443	8,230	公益事業
ZIJIN MINING GROUP CO LTD-H	—	360	454	8,432	素材
LENOVO GROUP LTD	420	480	383	7,109	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CHINA MERCHANTS BANK-H	225	255	870	16,162	銀行
BANK OF CHINA LTD-H	4,630	5,430	1,498	27,815	銀行
LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD	105	125	218	4,055	不動産管理・開発
CHINA HONGQIAO GROUP LTD	135	185	137	2,554	素材
HANSOH PHARMACEUTICAL GROUP	—	80	82	1,523	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CHINA RESOURCES MIXC LIFESTY	—	44	160	2,976	不動産管理・開発
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	33,196.31 68	39,155.81 79	76,635 —	1,422,354 <89.0%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	33,196.31 68	39,155.81 79	— —	1,422,354 <89.0%>

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※〈〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

香港ハンセン指数マザーファンド

(2) 外国投資信託証券

銘柄		期首(前期末)		期末		組入比率
		口数	口数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港) LINK REIT		口 12,300	口 16,600	千香港・ドル 659	千円 12,231	% 0.8
小計	口数・金額	12,300	16,600	659	12,231	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.8%>	
合計	口数・金額	12,300	16,600	—	12,231	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.8%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別		期末	
		買建額	売建額
外国	MINI HSI IDX FUT	百万円 162	百万円 —

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

■ 投資信託財産の構成

(2023年8月14日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
株式	千円 1,422,354	% 88.8
投資証券	12,231	0.8
コール・ローン等、その他	167,279	10.4
投資信託財産総額	1,601,865	100.0

※期末における外貨建資産(1,536,491千円)の投資信託財産総額(1,601,865千円)に対する比率は95.9%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=145.11円、1香港・ドル=18.56円です。

香港ハンセン指数マザーファンド

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年8月14日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,610,465,479円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	97,399,980
株 式 (評 価 額)	1,422,354,711
投 資 証 券 (評 価 額)	12,231,411
未 収 入 金	8,699,759
未 収 配 当 金	7,025,767
差 入 委 託 証 拠 金	62,753,851
(B) 負 債	12,297,824
未 払 金	12,297,709
そ の 他 未 払 費 用	115
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,598,167,655
元 本	766,993,888
次 期 繰 越 損 益 金	831,173,767
(D) 受 益 権 総 口 数	766,993,888口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	20,837円

※当期における期首元本額703,178,026円、期中追加設定元本額529,400,923円、期中一部解約元本額465,585,061円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は、香港ハンセン指数ファンド766,993,888円です。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2022年8月16日 至2023年8月14日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	48,119,723円
受 取 配 当 金	47,061,345
受 取 利 息	2,515
そ の 他 収 益 金	1,063,725
支 払 利 息	△ 7,862
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	36,197,415
売 買 益	206,791,932
売 買 損	△170,594,517
(C) 先 物 取 引 等 損 益	50,126,805
取 引 益	170,924,905
取 引 損	△120,798,100
(D) そ の 他 費 用 等	△ 2,854,581
(E) 当 期 損 益 金 (A + B + C + D)	131,589,362
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	677,042,427
(G) 解 約 差 損 益 金	△463,269,404
(H) 追 加 信 託 差 損 益 金	485,811,382
(I) 合 計 (E + F + G + H)	831,173,767
次 期 繰 越 損 益 金 (I)	831,173,767

※有価証券売買損益および先物取引等損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。